



区立柏の宮公園の稻刈り

タカイド



松庵一丁目

宮前一丁目・四丁目～五丁目

高井戸西一丁目～三丁目

久我山一丁目～五丁目

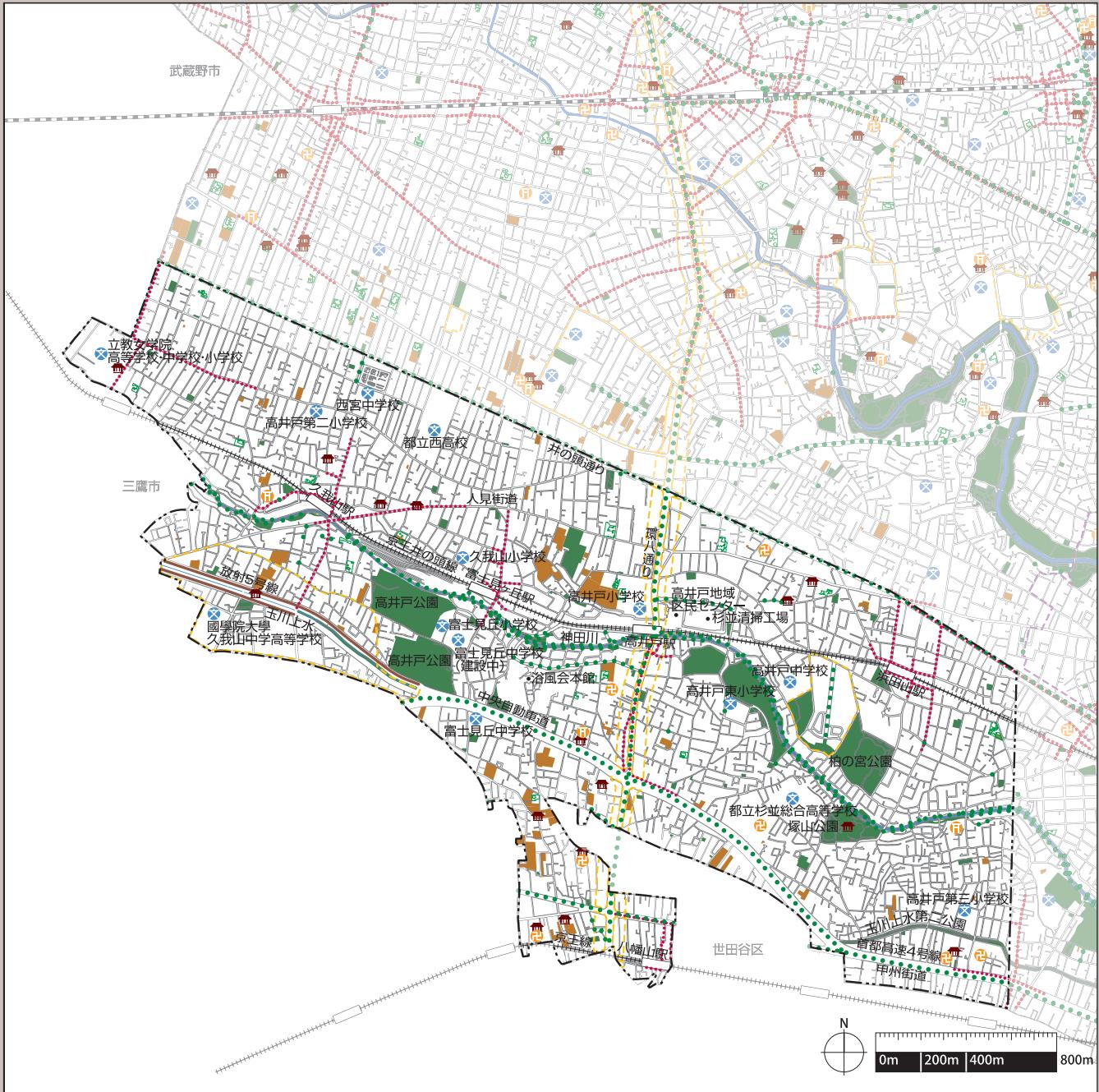
上高井戸一丁目～三丁目

高井戸東一丁目～三丁目

下高井戸一丁目・三丁目～五丁目

浜田山一丁目～三丁目

6 高井戸地域



区域概要図



凡例

	公園・運動場等	●●●●	街路樹
	河川、玉川上水	—	遊歩道・散歩みち
	農地	···	商店街
	屋敷林	○○	寺社
	地区計画	■	文化財
	風致地区	X	学校施設

歴史

この地域は、江戸時代、大宮前新田、久我山村、上高井戸村、下高井戸村であり、甲州街道に上高井戸宿、下高井戸宿の宿場町がありました。明治22年（1889年）に大宮前新田、松庵村、久我山村、中高井戸村、上高井戸村、下高井戸村の6村が合併し、高井戸村となりました。当時は農家が点在する農村地帯でした。

大正2年（1913年）に甲州街道沿いに京王電気軌道（現在の京王線）が、昭和8年（1933年）に帝都電鉄（現在の京王井の頭線）が開通しました。

高井戸村は、大正15年（1926年）に高井戸町になりました。



京王井の頭線 高井戸駅から浜田山駅を望む
(昭和 30 年 (1955 年) 2 月)

用途地域

浜田山駅、高井戸駅、富士見ヶ丘駅、久我山駅及び八幡山駅周辺、甲州街道や環八通り沿道などは、近隣商業地域です。その他の区域は、第一種低層住居専用地域などです。

また、久我山一丁目と久我山二・三丁目の一部では、玉川上水・放射5号線周辺地区地区計画*が都市計画決定されています。

景観要素

生活的要素

豊かな屋敷林を持つ比較的敷地規模の大きな戸建住宅を中心とした住宅地がある一方、中小規模の戸建住宅や共同住宅が混在する比較的密度の高い住宅地も形成されています。

浜田山駅、高井戸駅、富士見ヶ丘駅、久我山駅及び八幡山駅周辺は、飲食店などが集まり、それぞれにぎわいのあるまちなみが形成されています。

自然的因素

中央を東西に神田川が、南側を東西に国史跡玉川上水が流れています。玉川上水の上流部は現在もその形を留めており、下流部は暗きよ*化され、主に公園として利用されています。また、柏の宮公園や塚山公園、高井戸公園など、みどりのオープンスペース*が豊富にあります。

公共的因素

道路としては、南北に環八通り、東西に北から井の頭通り、人見街道、放射5号線、首都高速4号線・中央自動車道、甲州街道が通っています。

鉄道としては、中央を東西に京王井の頭線が走り、東から浜田山駅、高井戸駅、富士見ヶ丘駅、久我山駅が、南側を東西に京王線が走り、八幡山駅があります。

公共施設としては、杉並清掃工場の煙突が、杉並のランドマークとも言える景観となっています。

また、令和5年（2023年）8月に、富士見丘小学校が改築されました。新校舎の隣には、富士見丘多目的広場が開設され、小学校や少年団体等による貸切使用のほか、一般開放も行っています。なお、富士見丘中学校については、令和8年（2026年）の開校をめざして新校舎の建築工事を行っています。

放射第5号線の久我山区間については、国の史跡である玉川上水の保全や周辺住環境に配慮した幹線道路として整備されています。

文化的要素

浴風会の本館は、「東京都選定歴史的建造物」に指定されており、高井戸地域のシンボルのひとつとなっています。その他、塚山公園には縄文時代中期の遺跡があります。